

島の基礎情報

自治体名：島根県隠岐郡海士町（中ノ島）

人口：2581人 世帯：1160世帯

面積：33.51 km²

島へのアクセス方法：

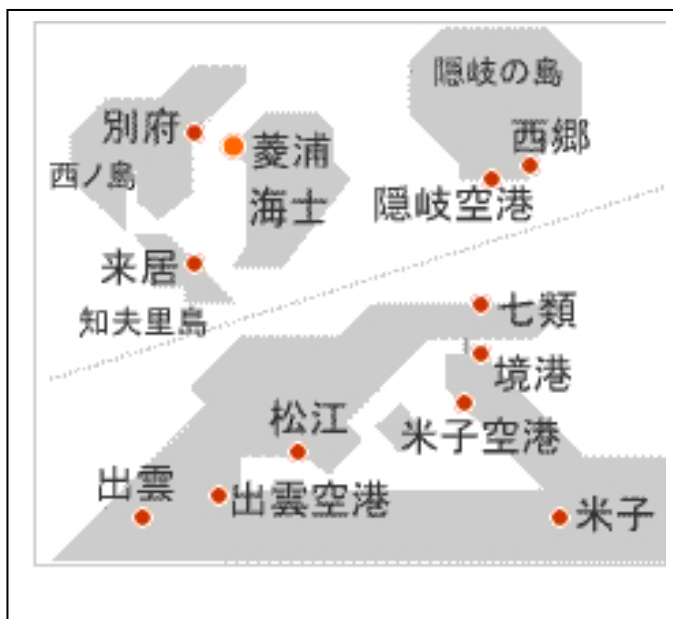
松江市七類港よりフェリー約3時間

廃棄物情報

担当課：海士町環境整備課

島根県隠岐郡海士町大字海士 1490

TEL：08514-2-1825



分別収集（平成24年度）

品目	頻度	費用	回収量	委託
燃えるごみ	週2	10 kg 70円	868,110kg	直営
燃えないごみ	月1	10 kg 70円	131,030 kg	直営
缶類	月1	10 kg 70円	アルミ 4,360 kg、スチール 2,760 kg	直営
びん類	月1	10 kg 70円	茶色 4,670 kg、無色 4,400 kg、その他 2,840 kg	直営
PETボトル	月1	10 kg 70円	1,760 kg	直営
廃食用油	月1			直営

廃棄物関連施設情報

- ・収集車両
3tパッカー1台
- ・焼却炉
7t/日（1日8時間、隔週で稼働）
- ・中間処理施設
リサイクルセンター
磁選機、プレス機、破碎機等
- ・最終処分場
平成10年4月より使用稼働

資源物の処理ルート

- ・缶類：月に1度収集、直営で選別、プレス。毎年度末に兵庫県の事業者へ引渡し。事業者は他の鉄くずとあわせ、11.5メートルクラスのトレーラー延べ6～7を往復させ、回収する。
- ・びん類：月に1度収集、無色・茶色・その他の色の3種類に手選別し、破碎機を用いカレット化し保管。無色と茶色のびんは年に1度、その他の色は2年に1度、日本容器包装リサイクル協会ルートで回収する。
- ・ペットボトル：月に1度収集、プレスし保管する。年に1度、容リ協会ルートで回収される。
- ・紙類：島内にリサイクル工場がなく、運搬コストもかさむため、焼却処分している。



島内で収集されたアルミ缶はプレスされ年に1度島外のリサイクル業者が回収します。



人口が少ないため、清掃センターは隔週で1日8時間稼働しています。



ごみや資源は地域の集積所に集められ、町が直営で収集します。



ごみ出し用のチケットは1枚70円で購入でき、各家庭からごみを出す時に袋に結びつけます。



一見きれいな島の風景



手の届く範囲では漂着ごみを回収する動きもありますが、手の届かない海岸線には漂着ごみが山積しています。